総合的な学習の時間指導案

指導者　泉　貴久

◇日時　令和２年６月１５日（月）～６月３０日（火）

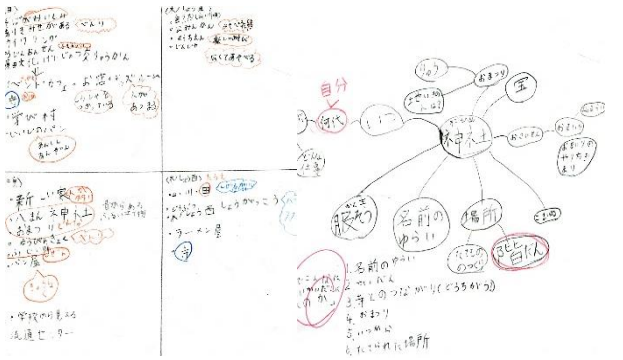
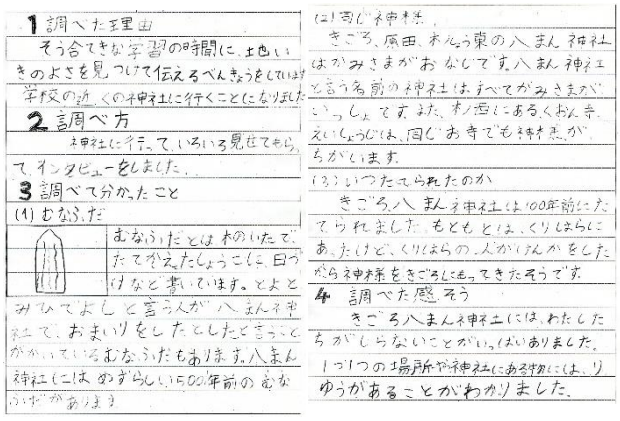
◇学年　第３学年　２６名（男子７名　女子１６名　自閉症・情緒障害特別支援学級男子１名　女子２名）

◇単元名　「発見！美木原～地域のよさを知ろう～」

（１）目標

地域の良さを知るために課題を持ち，見学したことをレポートにまとめる。

（２）学習過程（８時間）

学習活動	指導上の留意点
１　美木原小学校区の地域にはどのような建物や施設，文化や伝統があるかを話し合う。（１時間）	・美木原地域には，どのような良いところがあるのか交流させる。
２　課題を見つけ，調べる計画を立てる。（２時間） 〈児童の疑問・課題〉 ・木頃八幡神社は地域にある古い建物だから，昔から伝わるお宝があるのではないかな。 ・流通センターは，学校から見える一番大きな建物だけど，どんな施設なのか知りたいな。 ・やまそらは，地域の人たちがたくさん集まる場所だよ。地域の人たちはどうしてそこに集まるのかな。 ・さとう農園の野菜はやまそらに出荷されているけど，どんなつながりがあるのかな。	・４つの地域のよさを話し合い，もっと知りたいことや調べたいことを学習課題につなげる。 【4 つの地域のよさ】　【木頃八幡神社イメージマップ】 
３　木頃八幡神社を見学する。（３時間） 国語科で学習したメモの取り方を活用して，メモをとりながら話を聞く。 ・聞きたい内容に応じてメモを取る。 ・数字を使って箇条書きで書く。 ・小見出しをつけてまとまりに分ける。 ４　国語科で学習したレポートの書き方を活用して学んだことをまとめる。（２時間） ・項目ごとにまとめる。 ・見出しを立てる。 ・分かったことと感想を分ける。 ・文末表現をそろえる。 ・写真や図を活用する。 〈児童の振り返り〉 国語で学んだことを使うと，見学するときに大事なことを聞き取ったり，学んだことを分かりやすくまとめたりすることができる。	・国語科で学んだことを活用し，学習の定着を図ると共に主体的な学びにつなげる。 【メモを取りながら話を聞く児童】 【木頃八幡神社のことをまとめたレポート】